

4 現状と課題

(1) 安全安心なまちづくり <防災対策、交通安全・防犯、高齢者の見守り等>

西区は自然が豊かな反面、自然災害の危険も高く、大雨による河川の氾濫^{はんらん}やがけ崩れ、台風による高潮や地震による津波等の災害に備えて、更なる対策を講じておく必要があります。

このため、堤防や雨水排水施設などのハード面の整備とともに、「自分たちの地域は自分たちで守る」という観点から、ソフト面の一層の充実が求められます。

また、西区は高齢化率も高く、日頃の高齢者の見守りなどの体制整備のみならず、災害時における要援護者への支援も不可欠です。

さらに、子どもたちの通学路や高齢者の生活道路等での交通事故防止や、防犯面からの安全性の確保も重要な課題となっています。

(2) 生活環境の一層の整備 <子育て・買物のしやすさ、生活道路等の整備>

まちづくりビジョン策定に伴い実施した区民アンケート結果によると、西区の住環境に対する住民の満足度は総じて高いものの、子どもを産み育てやすい環境の充実や日常生活における買物等の利便性の向上が求められています。このためには、買物弱者^{きようあひ}の対策や狭隘な生活道路の解消・子どもの遊び場等の整備も望まれます。

(3) 幹線道路・公共交通網の整備促進

西区は面積も広く、区役所までの距離が遠い地域があり、また、山間地域も多く交通不便地域もあります。区民の生活や相互の交流、観光振興の観点からも、都市計画道路等の幹線道路並びに公共交通網の整備が求められています。

(4) 自然環境の保全及び伝統文化の継承

西区には、環境省の「平成の名水百選」に選定された金峰山湧水群があり、熊本水遺産 83 登録のうち 28 登録が西区管内にあります。このように、多くの湧水や豊かな緑などの自然に恵まれるとともに、祭りや神楽など地域に根ざした多くの伝統・文化が息づいています。私たち西区民はこれらの貴重な財産を守り、育て、次世代に引き継ぐ使命があります。

(5) 産業振興と賑わいの創出 <農水産業振興、観光振興等>

西区は、米を始め野菜や果樹・花きなどの農業産出額（栽培面積割）は本市の3割、また、ノリやアサリなどの漁業生産額は7割を占めるなど農水産業が盛んな地域です。しかしながら、安定経営が難しく従事者の高齢化などから担い手は減少傾向にあり、後継者育成等の多くの課題があります。

また、多くの農水産物を取り扱う田崎市場は、市民の台所のみならず、熊本ブランドの発信拠点として今後の活用が必要です。

西区の主要観光施設を訪れる観光客については、本市を訪れる観光客の1%強と非常に少ないのが現状です。

(6) 熊本駅及び熊本港の利活用

西区は本市の陸の玄関JR熊本駅と海の玄関熊本港を擁しています。熊本駅は平成23年3月に九州新幹線が全線開業し、大幅に乗降客数が増加しています。さらなる賑わい創出の観点からも、熊本駅周辺への商業施設など集客施設の立地が求められています。

また、熊本港は重要港湾であるにもかかわらず、整備計画の進捗状況は当初の計画の半分程度にとどまっており、乗降客数及び入港船舶総屯数がともに伸び悩んでいます。このようなことから、臨港地区の開発を含め、一層の利活用が望まれています。



河内町野出地区から見た風景